

会 議 録

会 議 の 名 称	第4回吉川市総合振興計画審議会
開 催 日 時	令和3年9月14日(火) 午前・ <input checked="" type="checkbox"/> 午後 6時00分から 午前・ <input checked="" type="checkbox"/> 午後 7時40分まで
開 催 場 所	吉川市役所202・203会議室
出席委員(者)氏名	加藤克明委員、齋藤詔治委員、小野潔委員、雪田きよみ委員、 林美希委員、小林照男委員、岡田早苗委員、田村正夫委員、 戸張加代子委員、本間寛隆委員、廣瀬正子委員、菊地純松委員、 石阪督規委員、宮地さつき委員、高崎康男委員、飯田勝委員、 高橋健太郎委員、石井亮英委員、齋藤和雄委員、 木原十三男委員、星座正俊委員、秋元智子委員、佐藤梨帆委員
欠席委員(者)氏名	中島新太郎委員、青柳雄大委員
担当課職員職氏名	政策室長 浅水明彦 政策室調整幹 野尻宗一 政策室企画担当副主幹 油川誠 政策室企画担当副主幹 相川美佐子 政策室企画担当主任 林希 政策室企画担当主任 平塚雅史 政策室企画担当主事 野口陽子
会議次第と会議の公開又は非公開の別	[次第] 1 開 会 2 あいさつ 3 諮問 4 議事 (1) 第6次総合振興計画基本構想(案)について(報告) (2) 今後の進め方について (3) 第6次総合振興計画前期基本計画(原案)について 5 その他 6 閉 会 [公開・非公開] 公開
非公開の理由 (会議を非公開にした場合)	
傍聴者の数	0名
会議資料の名称	・ 次第 ・ 第6次総合振興計画基本構想(原案)からの修正等について [資料1] ・ 今後の進め方について [資料2] ・ 第6次総合振興計画前期基本計画(原案)【令和3年9月】 [資料3]

	<ul style="list-style-type: none"> ・第6次総合振興計画前期基本計画（原案）に関する意見・質問等について〔資料4〕 ・第6次総合振興計画基本構想（案）【令和3年8月】〔参考〕 ・前期基本計画（原案）注釈〔参考〕
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録
会議録確認指定者	田村正夫委員、秋元智子委員
その他の必要事項	なし
審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)	
事務局	<p>1 開会</p> <p>それでは、第4回吉川市総合振興計画審議会を開催させていただきます。</p>
市長	<p>2 市長あいさつ</p> <p>現在吉川市では、皆さまのご協力のおかげで、希望する全ての方の新型コロナウイルスワクチン接種の予約が完了しており、11月中には概ね2回目の接種が終わる状況となっている。</p> <p>そんな中、埼玉県でも自宅療養者が急増している。現在吉川市では、自宅療養者に対し食料などを届ける支援を行っているが、中々情報が降りてこない。近々県との情報共有が図れることになっているが、その間お困りの方がいるなどの情報があれば、市へお知らせいただきたい。</p> <p>また、様々報道されている酸素ステーションについても、すぐにも対応できるよう準備を進めている。ただし、現状所有している救急車5台が占有されてしまい、病気や怪我の方の搬送ができないといった切迫した状況には至っていない。現在は保健所に対し、東部地区に酸素ステーションを設置してほしいと要望しており、皆さまに少しでも安心していただければと思っている。</p> <p>今回より、皆さんからご意見をいただいている総合振興計画が次の段階である計画に進み、ご審議いただく。</p> <p>一つ参考にしていただきたいのは、現行の第5次総合振興計画には、大きな基本となる考え方が示されているが、様々な分野において、この数年間で基本的な理念を打ち立ててきている。</p> <p>産業振興においては、農業も産業としてしっかり認識することを示し、企業だけでなく働く従業員、市民の方々も幸せになるような産業の振興を進めている。それらを実現するため、チャレンジする企業、事業者へのサポート、あるいは高齢者、障がい者、女性の方々の雇用をしっかりと支えるなどといった基本理念を打ち立てている。</p> <p>また、スポーツや文化芸術の振興においても、それだけに留まらず、スポーツや文化芸術を活用し、高齢者が孤立しない、</p>

	<p>健康長寿の全う、世代間交流など、地域課題の解決を大きな方針としている。</p> <p>障がい者の問題においても、決してサポートされる側に追い込むだけではなく、それぞれ一人一人がしっかり協力し合い、自己実現できるよう細かなサポートを行い、そこに農福連携やスポーツ、文化芸術を連携させていく。そういった取組を進めている。</p> <p>ぜひ審議委員の皆さまには、このようなそれぞれの分野の大きな方向性、理念を踏まえ、第6次総合振興計画の基本計画を練っていただき、ご意見をいただきたい。</p> <p>今後は、アフターコロナをどのように生きていくべきなのかも問われている。皆さまの新たな感覚、ご意見をいただき、吉川の次の10年の計画を策定し、実践していきたい。慎重なご審議をお願い申し上げます。</p> <p>3 諮問 諮問文書を中原市長から石阪会長に手交。</p> <p>4 会長あいさつ 前回までは、10年間の骨格に当たる基本構想について、皆さまからご意見をいただき、取りまとめを行ってきた。ここからは、令和4年度からの5年間で取り組む、前期基本計画の原案について、皆さまと議論をしていくこととなる。より具体的でかなりのボリュームとなっているが、本日は一時間半かけて事務局より説明をしていく。ご自身の関心があるテーマなどについては、かなりの意見があるかと思うが、後日書面にてご意見ご質問をいただき、その回答について次回審議会で議論していきたい。</p> <p>5 議事 議事録の署名委員として田村正夫委員、秋元智子委員を選任。傍聴要領に基づき、会議を公開とする。</p> <p>(1) 第6次総合振興計画基本構想（案）について（報告） 資料1について説明 (質疑なし)</p> <p>(2) 今後の進め方について 資料2、資料4について説明 (質疑なし)</p> <p>(3) 第6次総合振興計画前期基本計画（原案）について 資料3について説明</p> <p>重点テーマに、一層推進しますと記載があるが、具体的にどのように推進していくのか。通常の施策との違いをどう解釈すればよいのか。</p>
石阪会長	
石阪会長	
事務局	
事務局	
事務局	
秋元委員	

事務局	<p>今後策定する実施計画や単年度ごとの予算編成をする際に、この重点テーマに掲げた取り組みを重要課題として捉え、場合によっては予算や人の配分も考慮し、検討していくこととなる。</p>
石阪会長	<p>私もそのように感じている。ここに掲載されるということは、前の項目の中でも、特に重点を置いているテーマということになる。予算や進め方においても、他の施策に比べある意味特別だという表れで、内容については重複しているが、吉川市としては特に重要な節ということになるだろう。</p>
小野委員	<p>先程の説明の中で、5年間と表現されたのは、「第5章・第4節人に優しいDXの推進」の1節のみであった。この施策については国も推進している重要な取組である。なぜ重点テーマに入っていないのか。</p>
事務局	<p>総務省においても、2020年代前半を重要な時期とし、DXを推進していくとしているため、5年間と説明させていただいた。</p> <p>重点テーマに掲載していない理由については、行政のデジタル化が主な取組の内容となっているため、取り上げさせていただいていない。</p>
石阪会長	<p>ただし、市民生活におけるデジタル化の支援などは、重点テーマにあるパートナーシップの箇所でも読み取ることができるかもしれない。主な施策として取り上げてはいないが、テーマに該当する個別の事業を重点テーマとして捉え、進めていくこともできると考えられる。</p> <p>まずは、どの重点テーマに該当するかというところがある。また、行政の役割として、国や県と連携しながら進めてもらわなければならないものであり、DXを重点テーマに入れてしまうと、吉川市として特別に予算や人を配置し、デジタル都市などといったより素晴らしいDXを作り上げていくと捉えられかねない。他の市町村と同じレベルで推進していくといったものであれば、重点テーマに掲げる必要はないのかもしれない。</p>
事務局	<p>6 その他</p> <p>第6次総合振興計画前期基本計画（原案）に関する意見・質問等[資料4]については9月24日（金）までに提出をお願いする。次回審議会については、10月5日（火）同時刻同会場にて開催させていただく。</p> <p>7 閉会</p>
<p>以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。</p> <p>令和3年9月29日</p> <p>署名委員 田村 正夫（自署） 署名委員 秋元 智子（自署）</p>	